## 市民古代史の会·京都 令和6年 春の講演会

春の古代史講演会。朝鮮半島南部に一時期だけ出現する前方後円墳について、正木裕氏が新発見もまじえて語る第一講演。各地でいまも造られる「復元古代船」の真実を世にを問う大原重雄氏による第二講演。おなじみ服部静尚氏による古代天皇論の総まとめとなる第三講演。春の京都とともにお楽しみください。

第一講演(13時~14時)

九州勢力の半島進出と撤退一百済西南部の古墳から考える一

講師:正木 裕氏(古田史学の会)

第二講演 (14時10分~15時30分)

古代船『なみはや』の復元と祭祀船の謎

講師:大原 重雄氏(古田史学の会)

第三講演 (15時40分~17時)

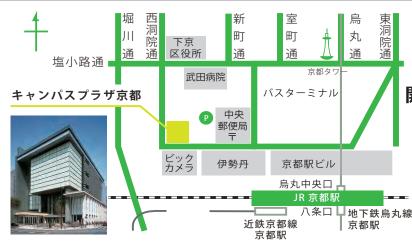
金石文が示す
九州王朝の歴代天皇

講師:服部 静尚氏(市民古代史の会・八尾)

▼ 国宝:船王後墓誌(ふなおうごぼし、船氏王後墓誌/船首王後墓誌)三井記念美術館蔵 ▼







【アクセス】JR、近鉄電車、京都市営地下鉄の京都駅から、JR京都駅ビル西隣の伊

勢丹デパート沿いに西へ徒歩約5分。自転車・バイク駐輪場あり。

開場12時40分**13** 時開始 17 時迄 先着 100 名·資料代 500 円

※学生は無料。当日受付で学生証を提示してください。

京都市大学のまち交流センター

大都

5階第3演習室

主催: 市民古代史の会・京都 協力: 古田史学の会 和泉史談会 古代大和史研究会 市民古代史の会・八尾 古代史水曜セミナー 問いあわせ: メール hatt183002@live.jp 電話 090-7364-9535